



輝け!未来

なかにし・けんた  
中西 健太さん  
萩間小6年 神奇区



将来、消防署のレスキュー隊になって  
一人でも多くの命を救いたい

僕は、将来、消防署のレスキュー隊になりたいです。テレビで、自然災害や交通事故などを見てきました。その時、一生懸命救助をしているレスキュー隊の姿を見て「カッコいいなあ。僕も人の命を救う人になりたいなあ」と思いました。とても過酷な仕事だと思うけれど、将来レスキュー隊になって、一人でも多くの命を救うのがぼくの夢です。

▼飯津佐和乃神社の御船神事。走っては止まり、掛け声とともに御船を大きく上下に揺らす、青い浴衣をまとった船若たち。額に汗を浮かべる船若たちの息の合った動きに、感動しました。私を含め、多くの皆さんが、大海原を力強く突き進む船の姿を想像できたのではないかと思います。これからも文化を引き継いでいってほしいです▼10月11日、牧之原市が誕生して10年がたちました。そのこともあり、自分自身の10年を少し振り返ってみました。やはり性格なのか、楽しかった思い出よりも、苦しい思い出ばかりが思い出されます。皆さんはどうでしょうか。皆さんもちょっと時間が空いた時に、家族や友達などと、ゆっくり思い出話をしてみてはどうですか。思いがけない発見があるかも。



ペンを置いてー編集者記